



# 不法投棄を許さない



そんな社会を実現しよう。

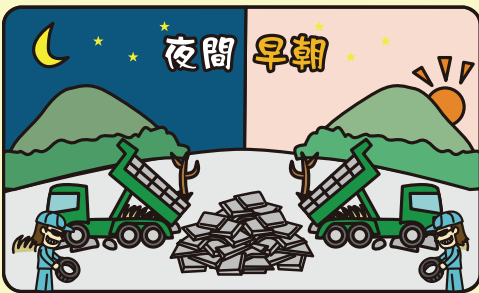
## 不法投棄されやすい 場所や時間

- 民家がすぐ近くになく、周辺からの見通しが悪い。
- 主要道路から少し入ったところで、車輛が通行できる道幅がある。

などといった条件の土地がねらわれやすく、山間部の空き地や休耕田などが多い。



- 人目に付くのを避けるため夜間や早朝が多い。



## 不法投棄を発見した場合

直ちに「表面の連絡先」へ  
(電話・FAX・メール)

## 通報するときのポイント

- 通報者のお名前、連絡先は？
- 発見されたのはいつですか？
- 投棄されている場所はどこですか？
- 投棄された廃棄物の種類は何ですか？
- 廃棄物の量はどれくらいですか？
- 行為者の特徴がわかりますか？



## 留意事項

危険ですので写真を撮影したり、直接声を掛けたりは絶対にしないでください。

## 不法投棄による環境影響

- 不法投棄された廃棄物は、自然環境や地域の景観を損なうだけでなく、地下水の汚染や悪臭の発生など、私たちの健康や生活環境に大きな影響を与える憂慮すべき問題です。
- 投棄された廃棄物を撤去して元の状態に回復させるには、初めから適正に処分するよりも、多大な費用と長期の時間を要し、経済的損失は計り知れないものとなります。
- 不法投棄された廃棄物には、本来、リサイクル資源として活用されるべきものも含まれています。真の意味での循環型社会を構築するためにも、不法投棄は許されるべきものではありません。

### ◇ 野外焼却の禁止 ◇

- 廃棄物処理法では、廃棄物の野外焼却(野焼き)は一部の例外を除き禁止されています。
- ごみを燃やすことで、ダイオキシン類などの有害物質を発生させたり、悪臭やばい煙が洗濯物などに付着するなど、生活環境の悪化を招くおそれがあるので、絶対に燃やさないでください。